



この地域は田んぼがたかぶったので、ため池が多い。田んぼの時期は水を貯めて、魚を放し、養魚場になっていた。組合に入っている人は稲刈りに連携を兼ねて池を干し、魚を捕って食べていた。よみ子もこの池で泳いでいた。戦後すぐ、干上がった池の地で野球をしていた思い出がある。

穴生市民センター  
昭和37年穴生公民館として開設。昭和41年から2年まで幼稚園(現在の園舎の建物が建設された)。平成5年に現在の建物に改築。

筑豊電鉄  
1956年に中間まで開通。その後、1959年に全線開通。当時、津多まっつがる団もあった。現在、終点の真方はプツッ川沿いにあるようにおげたことを覚えている。

昭和28年の水害について  
穴生地域も被害あり。高層ビルは現存して近くの会社にいらが、商店の石垣に入った本間を水に覆れぬようにおげたことを覚えている。

昭和29年は大干ばつ！  
田んぼに水がなくて、困った。親で養魚場の水を菅川に流してらした。当時、八幡工場の辺りまで、菅川から穴生の田んぼに水が流れてきたが、遠賀川の水位だったので、石垣の影響で高かった。

石井さんの家の前、陣原から陣原駅までは、穴生に家を建てた人が多かった。

この辺りにあった。見に行くと、橋を閉めると穴生が通れるのでよく知られていた。

三菱化学の社宅と購買会があった。敷地内にはガードマンがいて、シールド犬を連れていた。本道は入ってはいけないけど、金庫の鍵を盗むところから出入りしていた。現在の建物の高層ビルは火災で壊れた。貯水池内を船で管理していた。

三丁目公園(樹木葬所)  
この辺りは穴生とあって、すぐそばまで海が通っていた。今でも3mも掘れば貝殻が出てくる。

昭和30年ごろ高層ビルが建てられて、会社の2階に管理人も入らなくなった。本山夜間部とあって、日用雑貨の部屋もあった。

スビナのあたりに公共浴場があった。

昭和30年ごろ高層ビルが建てられて、会社の2階に管理人も入らなくなった。本山夜間部とあって、日用雑貨の部屋もあった。

富川はもくもくわくわく音がしていた。

70年代前半の辺りは山だった。かぼちゃなどの野菜を育てていた。

穴生公園と穴生会館  
穴生会館は穴生の公民館の第一号。昭和25年に開設。石井さんの祖父と姉の父の父さんが協力された。

昭和30年ごろ、穴生には幼稚園がなかった。幼稚園のある西宮公園まで子どもだけで電車に乗って

森下町  
昭和29年の水害の頃、養魚場池が壊れた。魚が死んでしまった。新子川などに今でも生息している魚はその時の子孫。ハヤやアサギもいる。時々、カサギもやってくる。

穴生市民センター  
昭和37年穴生公民館として開設。昭和41年から2年まで幼稚園(現在の園舎の建物が建設された)。平成5年に現在の建物に改築。

筑豊電鉄  
1956年に中間まで開通。その後、1959年に全線開通。当時、津多まっつがる団もあった。現在、終点の真方はプツッ川沿いにあるようにおげたことを覚えている。

昭和28年の水害について  
穴生地域も被害あり。高層ビルは現存して近くの会社にいらが、商店の石垣に入った本間を水に覆れぬようにおげたことを覚えている。

昭和29年は大干ばつ！  
田んぼに水がなくて、困った。親で養魚場の水を菅川に流してらした。当時、八幡工場の辺りまで、菅川から穴生の田んぼに水が流れてきたが、遠賀川の水位だったので、石垣の影響で高かった。